

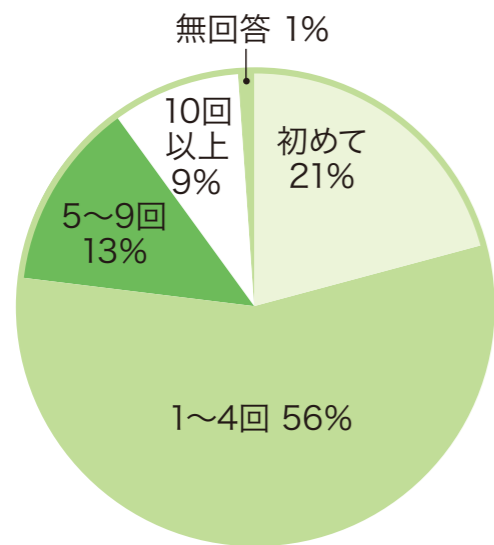
# 傍聴者アンケートの集計結果をお知らせします。

～ご協力いただき、ありがとうございました。～

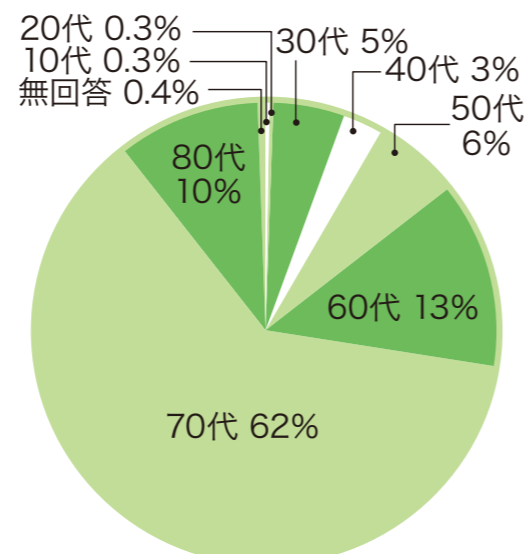
あきる野市議会では、市民に開かれた議会を目指す取組の参考とするため、傍聴者アンケートを実施しました。このたびアンケートの集計結果がまとまりましたので、その概要をご紹介します。

- ① 調査時期：3月定例会議、6月定例会議、9月定例会議、12月定例会議
- ② 調査対象：本会議及び委員会の傍聴者
- ③ 調査方法：受付時にアンケート用紙を配付、記入後、回収箱に投函
- ④ 回収数：239枚

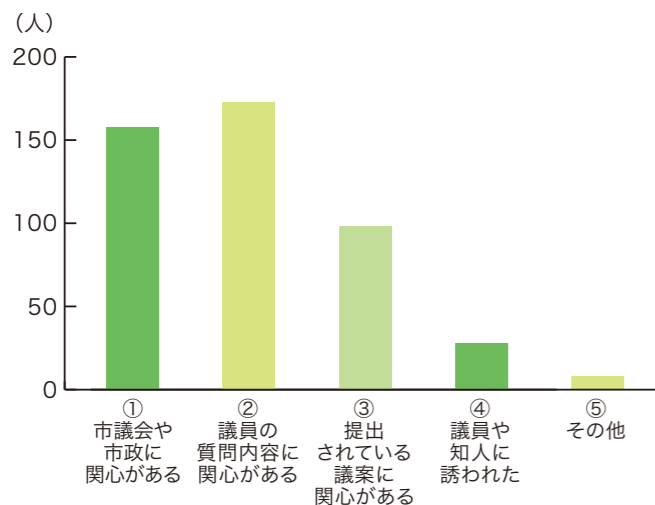
## Q1 年に何回ぐらい傍聴に来ていますか



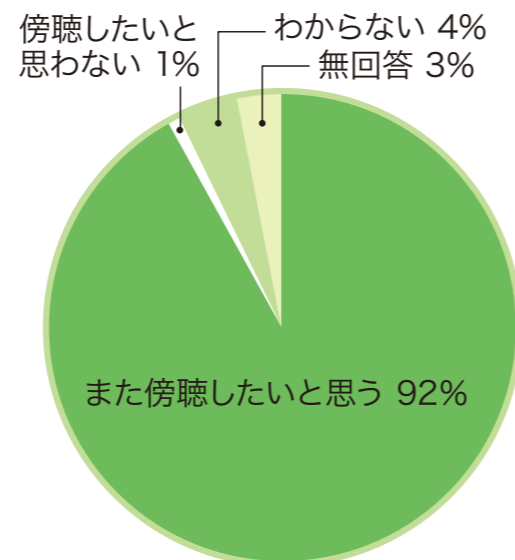
## Q2 年齢を教えてください



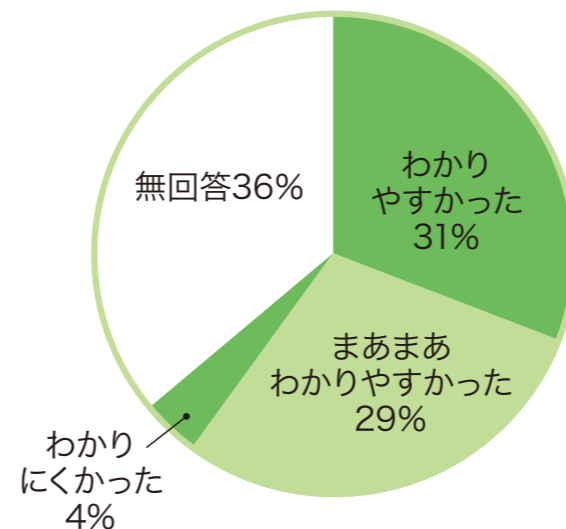
## Q3 議会を傍聴された理由を教えてください(複数回答可)



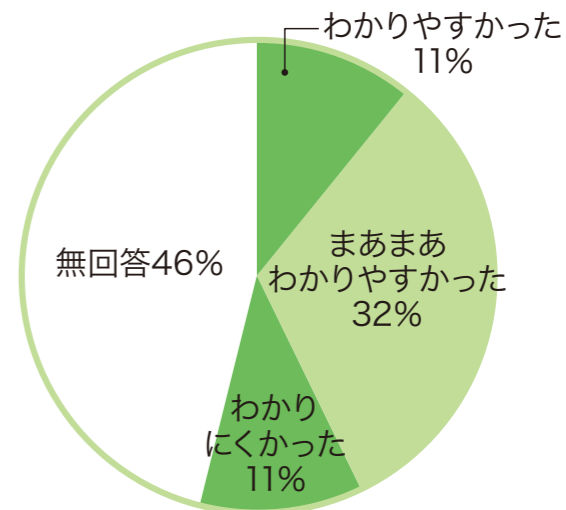
## Q4 今後も傍聴したいと思いますか



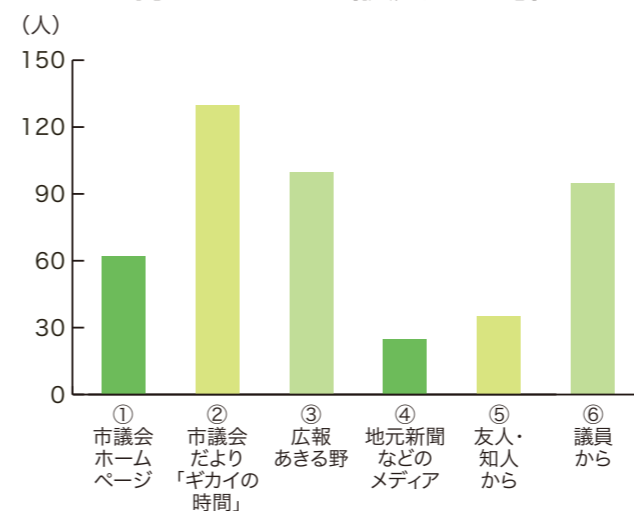
## Q5-1 本日の議会でのやりとりはいかがでしたか(議員)



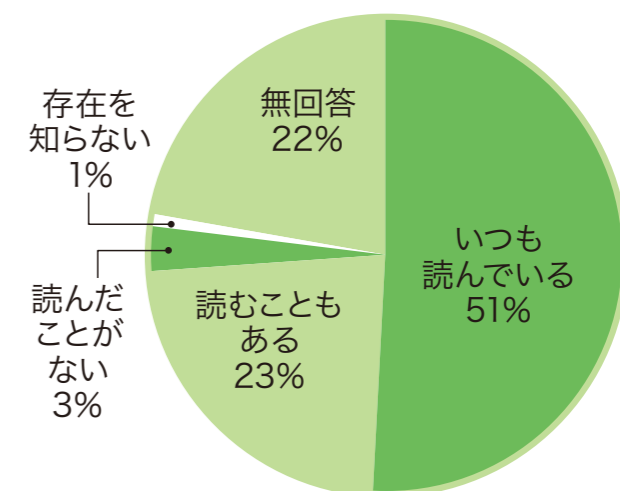
## Q5-2 本日の議会でのやりとりはいかがでしたか(市側)



## Q6 普段、議会に関する情報を何から得ていますか(複数回答可)



## Q7 市議会だより「ギカイの時間」を読んでいますか



### — 講評 —

傍聴者は70代が圧倒的に多く、傍聴回数としては初めての傍聴が約2割、年に5回以上の傍聴も約2割でした。議員の質問内容や市議会、市政への関心から傍聴する方が多く、今後も傍聴したいという回答が92%を占め、議会への関心の高さがうかがえます。議会でのやりとりについては、議員側の方がわかりやすいという傾向でした。議会の情報を「ギカイの時間」から得ているという回答が最も多く、7割以上が「ギカイの時間」を読んでいるというのは嬉しい結果です。その他、自由記載欄には様々な貴重なご意見をいただきました。今後の議会運営の参考にさせていただきます。